



Cisco Cloud Network Controller エラーコード

- [Cisco Cloud Network Controller エラーコード \(1 ページ\)](#)

Cisco Cloud Network Controller エラーコード

ここでは、Cisco Cloud Network Controller のエラーコードについて説明します。

表 1: Cisco Cloud Network Controller エラーコード

コンポーネント	エラーコード (Error Code)	制約
cloud-template	CT_INFRANETWORK_COUNT	cloudtemplateInfraNetwork MOの数は最大 1 です。
cloud-template	CT_INFRANETWORK_VRF	cloudtemplateInfraNetwork MOでは、vrfName を overlay-1 にする必要があります。
cloud-template	CT_INFRANETWORK_PARENT	cloudtemplateInfraNetworkMO の場合、親 MO は uni/tn-infra である必要があります。
cloud-template	CT_INFRANETWORK_NUMROUTERSPERREGION_MINIMUM	cloudtemplateInfraNetwork MO では、属性 numRoutersPerRegion の最小許容値は 2 です。
cloud-template	CT_INFRANETWORK_NUMROUTERSPERREGION_MAXIMUM	cloudtemplateInfraNetwork MO では、属性 numRoutersPerRegion の最大許容値は 4 です。
cloud-template	CT_INTNETWORK_COUNT	cloudtemplateIntNetwork MO の数は最大 1 です

コンポーネント	エラー コード (Error Code)	制約
cloud-template	CT_EXTNETWORK_COUNT	cloudtemplateExtNetwork MO の数は最大 1 です
cloud-template	CT_VPNNETWORK_COUNT	cloudtemplateVpnNetwork MO の数は最大 1 です
cloud-template	CT_OSPF_COUNT	cloudtemplateOspf MO の数は最大 1 です
cloud-template	CT_INTNETWORK_REGION_MATCH	cloudtemplateIntNetwork で cloudRegionName によって指定されたリージョンには、cloudProvP で対応する cloudRegion が必要です。
cloud-template	CT_INTNETWORK_REGION_MANAGED	cloudtemplateIntNetwork の cloudRegionName の子によって指定されたリージョンには、adminSt が管理対象の対応する cloudRegion が必要です。
cloud-template	CT_INTNETWORK_REGION_MAXIMUM	cloudtemplateIntNetwork で指定されるリージョンの最大数 (cloudRegionName) は 4 です
cloud-template	CT_EXTNETWORK_REGION_SUBSET	cloudtemplateExtNetwork の cloudRegionName の子によって指定されたリージョンは、cloudtemplateIntNetwork の下の cloudRegionName の子によっても指定する必要があります。
cloud-template	CT_EXTNETWORK_REQUIRES_EXTSUBNETPOOL	cloudtemplateExtNetwork の存在には、cloudtemplateExtSubnetPool の存在が必要です。
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_COUNT	cloudtemplateExtSubnetPool の数は最大 1 です
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_SUBNETPOOL_ADDRESS	cloudtemplateExtSubnetPool では、サブネットプールにネットワーク アドレスが含まれている必要があります。

コンポーネント	エラー コード (Error Code)	制約
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_SUBNETPOOL_IP_VERSION	cloudtemplateExtSubnetPool では、サブネットプールに IPv4 アドレスが含まれている 必要があります
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_SUBNETPOOL_ADDRESS_TYPE	cloudtemplateExtSubnetPool では、サブネットプールの IP アドレスはマルチキャスト またはループバックアドレ ス空間からのものであっては なりません
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_SUBNETPOOL_MINIMUM_SIZE	cloudtemplateExtSubnetPool では、サブネットプールは /22 以上である必要がありま す (ネットマスクは 22 以下 である必要があります)。
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_AND_REMOTESITE	cloudtemplateExtSubnetPool は、cloudtemplateRemoteSite ごとに少なくとも 1 つの cloudtemplateRemoteSiteSubnetPool を持つのに十分な大きさであ る必要があります。
cloud-template	CT_INTNETWORK_MISSING_HOME	cloudtemplateIntNetwork の 下に cloudRegionName がある 場合は、cloudRegonName の 1 つを Cisco Cloud Network Controller のホーム リージョ ン (capicDeployed) に関連 付ける必要があります。
cloud-template	CT_CLOUD_APICSUBNETPOOL_INSUFFICIENT	cloudApicSubnetPool MO は、 cloudApicSubnet MO を生成す るために十分な数である必要 があります。これにより、 cloudtemplateIntNetwork で 指定されたすべての cloudRegionName MO を一意の cloudApicSubnet MO に関連付 けることができます。 cloudApicSubnet MO からの サブネットは、対応するリー ジョンの cloudCtxProfile で CIDR として使用されます。

コンポーネント	エラー コード (Error Code)	制約
cloud-template	CT_IPSECTUNNEL_PEERADDR_IP_VERSION	cloudtemplateIpSecTunnel では、peeraddr に IPv4 アドレスを含める必要があります。
cloud-template	CT_IPSECTUNNEL_PEERADDR_IS_HOST	cloudtemplateIpSecTunnel では、peeraddr はホストアドレス (/32 など) である必要があります。
cloud-template	CT_PROFILE_COUNT	cloudtemplateProfile MO のカウントは最大 1 です
cloud-template	CT_PROFILE_DELETE	cloudtemplateProfile MO は、親の cloudtemplateInfraNetwork も削除されない限り、削除できません。
cloud-template	CT_AZURE_PROFILE_ROUTERUSERNAME_INVALID	Azure では、一部のユーザー名 (admin、root など) が無効であり、ピリオドで終わらないようにしてください。
cloud-template	CT_AZURE_PROFILE_ROUTERUSERNAME_TOO_LONG	Azure では、ユーザー名は最大 20 文字に制限されています。
cloud-template	CT_PROFILE_ROUTERUSERNAME_NONEMPTY	cloudtemplateProfile では、routerUsername は空でない必要があります。
cloud-template	CT_PROFILE_ROUTERPASSWORD_NONEMPTY	cloudtemplateProfile では、routerLicenseToken に無効な文字を含めることはできません。
cloud-template	CT_PROFILE_ROUTERTHROUGHPUT_MODIFY	cloudtemplateProfile では、routerThroughput は、いずれかのリージョン (つまり、cloudtemplateIntNetwork の下にある cloudRegionName) にルータが展開されている場合は変更できません。(どのリージョンにもルータが導入されていない場合は、変更が許可されます)。

コンポーネント	エラー コード (Error Code)	制約
cloud-template	CT_PROFILE_ROUTERLICENSETOKEN_INVALID_CHARACTER	cloudtemplateProfile では、routerPassword は空でない必要があります。
cloud-template	CT_APICSUBNET_INVALID_HOME_REGION	cloudApicSubnet MO では、captiveDeployed としてマークされたリージョンは有効なリージョンである必要があります。
cloud-template	CT_APICSUBNET_REPEATED_REGION	cloudApicSubnet MO では、リージョンを最大1つのサブネットに関連付けることができます。
cloud-template	CT_APICSUBNET_MULTIPLE_HOME_REGION	cloudApicSubnet MO では、最大で1つのリージョンがcaptiveDeployedを true に設定できます。
cloud-template	CT_HUBNETWORK_COUNT	cloudtemplateHubNetwork MO の数は最大1です
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_CREATEDBY_USER	cloudApicSubnetPool では、createdBy 属性は USER である必要があります
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_SUBNET_IP_VERSION	cloudApicSubnetPool では、サブネットに IPv4 アドレスが含まれている必要があります。
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_SUBNET_SIZE	cloudApicSubnetPoolでは、サブネットは /24 である必要があります。
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_DELETE_USAGE	cloudApicSubnetPool は、その cloudApicSubnet 子の少なくとも1つがリージョンで使用されている場合は削除できません。
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_DELETE_CREATEDBY	createdBy 属性が USER ではない cloudApicSubnetPool は削除できません。
クラウド	CLOUD_AZURE_CTXPROFILE_SUBNET_RENAME	cloudSubnet 名は変更できません

コンポーネント	エラー コード (Error Code)	制約
クラウド	CLOUD_AZURE_CTXPROFILE_SUBNET_DUPLICATE	同じ cloudCtxProfile 内の 2 つの cloudSubnet に同じ名前を付けることはできません
クラウド	CLOUD_CAPIC_IP_EXT_EPG_SELECTOR_MAXIMUM	Cisco Cloud Network Controller IP に対応する cloudExtEpg には最大1つの cloudExtEpSelector があります
クラウド	CLOUD_AZURE_ACCOUNT_IN_USE	アカウントが使用中で、コンテキスト プロファイルが展開されている間は、アカウントとテナント間の関連付けを更新または削除することはできません。
クラウド	CLOUD_AZURE_INFRA_ACCOUNT_CHANGE	テナント インフラのアカウントは変更または削除できません
クラウド	CLOUD_SOURCE_PORT_NOT_SUPPORTED	送信元ポート範囲は Cisco Cloud Network Controller では許可されていません
クラウド	CLOUD_ONLY_PERMIT_ACTION_SUPPORTED	「許可」とは異なるアクションは Cisco Cloud Network Controller ではサポートされていません
クラウド	CLOUD_CIDR_OVERLAP	cloudCidr のサブネットはオーバーラップできません
クラウド	CLOUD_SUBNET_USAGE	特定のゾーンには最大で1つのゲートウェイ サブネットが存在でき、各ユーザー サブネットは同じユーザー サブネットのゾーンに正確に1つのゲートウェイ サブネットを持つ必要があります。
クラウド	CLOUD_AZURE_ACCOUNT_CRED_CROSS_TENANT	cloudAccount によって使用される cloudCredentials は、同じテナントにある必要があります

コンポーネント	エラーコード (Error Code)	制約
クラウド	CLOUD_AZURE_ACCOUNT_AD_CROSS_TENANT	cloudAccount によって使用される cloudAd は、同じテナントにある必要があります
cloud-template	CT_CLOUD_APICSUBNETPOOL_INSUFFICIENT_HUBNETWORK	cloudApicSubnetPool MO は、cloudApicSubnet MO を生成するために十分な数である必要があります。これにより、cloudtemplateIntNetwork で指定されたすべての cloudRegionName MO を一意の cloudApicSubnet MO に関連付けることができます。cloudApicSubnet MO からのサブネットは、対応するリージョンの cloudCtxProfile で CIDR として使用されます。HubNetworking を有効にすると、cloudtemplateIntNetwork の下の cloudRegionName と同じ数の cloudApicSubnetPool が必要になります。
クラウド	CLOUD_SYSTEM_MO_IS_IMMUTABLE	システムによって作成されたインスタンスは不変です
cloud-template	CT_BGPEVPN_PEERADDR_IP_VERSION	cloudtemplateBgpEvpn では、peeraddr に IPv4 アドレスを含める必要があります。
cloud-template	CT_BGPEVPN_PEERADDR_ADDRESS_TYPE	cloudtemplateBgpEvpn では、peeraddr IP アドレスはホストアドレスである必要があります
クラウド	CLOUD_APICSUBNETPOOL_SUBNET_HOST_PART	cloudApicSubnetPool サブネットでは、ホスト部分は 0 である必要があります。
cloud-template	CT_EXTSUBNETPOOL_CLOUD_APICSUBNETPOOL_OVERLAP	cloudtemplateExtSubnetPool と cloudApicSubnetPool の間にサブネットのオーバーラップがあります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。